

接種費用を助成します 高齢者用 带状疱疹予防接種

令和7年度から带状疱疹予防接種が予防接種法に基づく定期接種となりました。
 健康福祉課 ☎65-8991

▶助成対象者（接種対象者）

- 令和7年度内に下記の年齢を迎える人
 65歳、70歳、75歳、
 80歳、85歳、90歳、
 95歳、100歳
 ※令和7年度に限り100歳以上の人は
 全員対象になります。



- 60歳以上65歳未満の人で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害があり、身体障害者手帳1級の人

▶接種・助成方法（葛巻病院で接種する場合）

- 予約をします。
 予約受付は平日の15時～17時
- 下記のとおり助成を受けてください。

生活保護世帯	接種前に健康福祉課から補助券（無料券）を受け取り、葛巻病院へ提出してください。
その他の世帯	接種後、自己負担分を葛巻病院の会計窓口にお支払いください。

※町外（県外含む）で接種する場合は、接種前に健康福祉課へお問い合わせください。

▶助成対象ワクチン

種類	乾燥弱毒生水痘ワクチン	乾燥組換え带状疱疹ワクチン		
助成回数	1回	2回		
助成額	6,500円 生活保護世帯は全額	15,900円（1回あたり） 生活保護世帯は全額		
自己負担額	2,200円 （葛巻病院で接種した場合）	5,000円（1回あたり） （葛巻病院で接種した場合）		
ワクチンの特徴 （厚生労働省HPより）	皮下注射		筋肉注射	
	予防効果	接種1年後：60%程度 接種5年後：40%程度 接種10年後：-	予防効果	接種1年後：90%以上 接種5年後：90%程度 接種10年後：70%程度
	副反応 （接種部位）	発現割合 30%以上：赤み 10%以上：痒み、腫れ、痛み、熱感など	副反応 （接種部位）	発現割合 70%以上：痛み 30%以上：赤み 10%以上：腫れ 1%以上：痒み
	接種条件	免疫不全状態の人は接種不可	接種条件	免疫の状態に関わらず接種可能

※ワクチンに違いがあるので、必ず医師に相談してください。

（健康福祉課） ☎65-8992

※それぞれ第2木曜日、火曜日

月	日（曜日）
7月	8日※
8月	19日※
9月	16日※
10月	14日※
11月	18日※
12月	16日※
1月	20日※
2月	17日※
3月	17日※

開催日：毎月第3火曜日
 時間：10時30分～11時30分
 場所：1階ふりしゅ

●うたごえ喫茶は14時まで

月	日（曜日）
7月	3日※
8月	7日※
9月	4日※
10月	2日※
11月	6日※
12月	4日※
1月	8日※
2月	5日※
3月	5日※

開催日：毎月第1木曜日
 時間：10時～10時45分
 場所：高齢者福祉センター
 2階会議室

Let's シルリハ体操

さらにはいきいき過ごせる健康な体を目指しましょう。

夏本番前に Check! 熱中症対策の基本

熱中症は、屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、場合によっては死亡することもあります。熱中症について正しい知識を身に付け、体調の変化に気を付けるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

Check1 実践

エアコンなどで室内温度をこまめに調節

遮光カーテンやすだれの利用、打ち水の実施

外出時には日傘の使用や帽子の着用

1日の目安は1.2～1.5ℓ
こまめに水分補給する

天気の良い日は日陰の利用とこまめな休憩

通気性のよい衣服を着用

保冷剤や冷たいタオル、氷などで体を冷やす

1日3食
栄養バランスのよい食事

Check2 確認

スマホやテレビで熱中症警戒アラートを確認する

近年テレビなどで聞く「熱中症警戒アラート」とは、熱中症の危険性が極めて高いと予測されたときに注意を呼びかける情報です。
 発表は前日夕方または当日早朝に発表されるため、「熱中症警戒アラート」が発表された場合は、外出を控える、エアコンを使用するなど、より一層の熱中症対策を心がけましょう。



熱中症警戒アラート・暑さ指数・熱中症予防に関する情報（熱中症予防情報サイト）

熱中症の主な症状

めまい
立ちくらみ
大量の発汗
筋肉痛
筋肉のこむら返り
生あくび

症状が進むと

頭痛
嘔吐
倦怠感
判断力低下
集中力低下
虚脱感

応急処置をしても改善されない場合は医療機関を受診しましょう

熱中症が疑われる人を見かけたら（主な応急処置）

- ▶ エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など涼しい場所へ避難
- ▶ 衣服を緩め、体を冷却（首回り、わきの下、足の付け根など）
- ▶ 経口補水液を補給

※ただし、病気などで水分や塩分、糖分に制限のある人は、主治医と相談してください。

自力で水分が飲めない、応答がおかしいときは、ためらわずに救急車を呼びましょう

出典：厚生労働省「熱中症予防についてのリーフレット」参照